

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との審査の進め方に関する面談

2. 日 時：令和2年6月23日（火）8:30～9:10

3. 場 所：原子力規制庁10階南会議室（テレビ会議）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

小野安全規制管理官（研究炉等審査担当）、森光係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部

奥田部長 他8名

5. 要 旨：

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）から、機構の有する施設に係る審査の進め方について相談があった。

機構から、6. の配付資料の内容について説明があった。

これに対し、規制庁からは次のとおり回答した。

- ・JRR-3 設工認審査タスクフォースの設置による審査対応の迅速化・効率化はぜひ進めていただきたい。また、他の施設の審査に対しても同様の取組を展開し、優先案件への資源の投入を継続的に実施していただきたい。
- ・審査会合後の振り返りのための面談（いわゆるラップアップ面談）を行っていないものについては、審査効率化のため、確実に実施するよう審査担当に指示をする。
- ・ブロック型廃棄物パッケージの現状・検討状況については聞き置いた。

6. 事業者配布資料：

- ・JRR-3 設工認審査タスクフォースの設置について
- ・ブロック型廃棄物パッケージについて